

12/1 木

社会保障費の削減をすすめる安倍政権が年末の予算編成などに向け、医療や介護の負担増案を次々打ち出しています。先週末には3割の利用料負担を初めて介護保険に導入する案を示し、国民の不安と怒りを広げています。3割負担の対象は「現役並み所得」ですが、さらに広がる危険は否定できません。いまでも負担の重さに利用者・家族から悲鳴が上がっているのに、また負担増となれば暮らしは行き詰まります。痛みを強いるやり方は許されません。

2割に上がったばかり

厚生労働省が11月25日の社会保障審議会介護保険部会に示した提案は、2018年度からの介護保険改定のたたき台です。年内に意

主張 介護「3割負担案」

県をまとめ、来年の国会に関連法案を出す日程を描いています。

案は、「現役並み所得」（単身者、年金収入のみで年3883万円以上）の利用料自ら負担を3割にすることを盛り込みました。3割負担導入は2000年の介護保険のスタート後、初めてです。発足

案をまとめ、来年の国会に関連法案を出す日程を描いています。

案は、「現役並み所得」（単身者、年金収入のみで年3883万円以上）の利用料自ら負担を3割にすることを盛り込みました。3割負担導入は2000年の介護保険のスタート後、初めてです。発足

どこまで痛みを強いるのか

以来15年ずっと1割だった利用料負担は昨年8月、一定以上の所得の人（単身者、年金収入のみで年280万円以上）が2割へ引き上げられたばかりです。

このとき厚労省は“負担が増えるのは余裕がある世帯”と説明するのにデータを都合よく書き換

ていていたことが発覚し、国会審議で大問題になりました。実際、2割負担が始まって以降、利用者・家族から「負担が増えて生活が成り立たない」などの痛切な声が上ることを盛り込みました。3割負担導入は2000年の介護保険のスタート後、初めてです。発足

案をまとめ、来年の国会に関連法案を出す日程を描いています。

案は、「現役並み所得」（単身者、年金収入のみで年3883万円以上）の利用料自ら負担を3割にすることを盛り込みました。3割負担導入は2000年の介護保険のスタート後、初めてです。発足

案をまとめ、来年の国会に関連法案を出す日程を描いています。

案は、「現役並み所得」（単身者、年金収入のみで年3883万円以上）の利用料自ら負担を3割にすることを盛り込みました。3割負担導入は2000年の介護保険のスタート後、初めてです。発足

案をまとめ、来年の国会に関連法案を出す日程を描いています。

案は、「現役並み所得」（単身者、年金収入のみで年3883万円以上）の利用料自ら負担を3割にすることを盛り込みました。3割負担導入は2000年の介護保険のスタート後、初めてです。発足